城東中学校だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.11　　2022.10.17

発行者　城東中学校長

TEL　26－7022

キャリア教育に取り組んでいます！

伊賀市では、学力・人権・キャリアの3つを教育の柱として取り組んでいます。この中で、今回はキャリア教育について書かせていただきます。

今から20年ほど前に、仕事に就かない若者が増えていることが大きな社会問題になりました。その中で、キャリア教育という分野の大切さが社会で認識されていきました。もともと職業に就かないことへの課題から始まったので、当初は職業を選ぶための教育と誤解されている面もありました。また、中学校では、それ以前から進路学習もありましたので、その延長上でキャリア教育に取り組まれました。中学校で始まった典型的なプログラムに「職場体験学習」があり、高校や大学ではインターンシップがあります。本校の職場体験学習（ここ3年は実施できていません）では、協力いただける事業所の中から、生徒が行きたい所を選んで数日間の体験をさせていただくのですが、協力いただける事業所に、自分がなりたい職業があるとは限りませんので、目的は職業を選択するためだけではありません。

ここで、文部科学省が定義をしている、キャリア教育でつけたい4つの**「基礎的・汎用的能力」**について簡単に書かせていただきます。

（1）**人間関係形成・社会形成能力**…他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴き自分の考えを伝え、他者と協力して社会を改善していく力。具体的には、他者の個性を理解する力、他者に働きかける力、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップ等です。

（2）**自己理解・自己管理能力**…自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について自ら行動し、「やればできるという」自信をもつことです。具体的には、自己の役割の理解、前向きに考える力、忍耐力、ストレスマネージメント、主体的行動等です。

（3）**課題対応能力**…仕事をしていくうえで問題を解決していく力。そのために情報を入手し活用する力も含みます。具体的には、情報の理解・選択・処理等、本質の理解、原因の追及、課題発見、計画立案、実行力、改善等です。

（4）**キャリアプランニング能力**…働くことの意義を理解し、自らの未来を作っていく力。具体的には、学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、多様性の理解、将来設計、選択、行動と改善等です。

学校では、授業、行事などの特別活動、部活動等全ての活動の中に、この4つのキャリア教育の視点が入っています。また、カウンセリング（教育相談）、キャリアパスポートの活用等を通じて、生徒の皆さんが自らのキャリア（生き方）を形成する教育に取り組んでいます。

1・2年生がキャリア教育のお話をお聞きしました！

9月2日（金）の5限に、1・2年生合同で、「看護の仕事について」のお話を、三重県立看護大学から難波浩子先生に来ていただいて聞かせていただきました。看護師・保健師・助産師のそれぞれの仕事の中身や、勤務体制・給料、仕事のやりがい等、丁寧に教えていただきました。生徒の感想の中には、「自分の親の仕事が理解できた。」「ますます、看護師になる意欲が湧いた」等の意見が見られました。

2年生がキャリア教育のお話をお聞きしました！

10月4日（火）の5・6限に、2年生がお二人講師のお話を聞きました。お一人めは看護師の赤塚千喜さんのお話でした。看護師になるためには、勉強して国家試験に合格しなければならないこと、看護師の資格をもっていたので、結婚・出産を経て再び仕事に就く際に、勤め先の選択肢が沢山あり助かったこと等を話していただきました。中学生の時期にしておかなければならないことは、勉強、ボランティア活動、読書、人と話す力をつけることと、アドバイスをいただきました。外国に繋がりのある皆さんも資格が取れるので将来の職業選択の一つに考えてくださいということでした。

お二人めは、白鳳通りで書店を経営している岡森史枝さんのお話をお聞きしました。「若い頃には家業を継いで伊賀の書店で働くことは考えていませんでした。地元で暮らしている内に多くのことに気づかされました。伊賀地域の良さ、歴史、著名な人たち等、様々な恵まれた環境の中で生活していることに気づきました。今、生まれ故郷に関われる仕事ができて幸せだと思っています。大人になって、それまでの数々の出会いが今の自分の仕事や生活に沢山繋がっていることを知って驚かされました。今一緒にいる同級生との繋がりも、将来は大きな意味を持つかも知れません。人と人との繋がりを大切にして、これからも郷土を愛することを発信していきたいと思っています。」

3年生が薬物乱用防止教室で学びました！

9月29日（木）の6限に、伊賀上野ライオンズクラブから6人の講師にお越しいただき、覚醒剤や麻薬等の薬物乱用防止についてお話しいただきました。ビデオ学習の後、薬物は一度使用すると自分の意志では止めることが困難である非常に怖い物であることを話していただきました。

1年生が「いのちのはぐくみ教室」でお話をお聞きしました！

10月4日（火）の3・4限に、1年生が助産師の林みち子さんからお話をお聞きしました。大人の体になりつつある中学1年生に必要な知識だけでなく、心の持ち方や周囲との付き合い方など、様々なお話をしていただきました。

【生徒の感想】

○今日、お話を聞いて「自分を大切にしやなあかんなぁ。」と思いました。ぼくは、自分を追い込んでしまっていたけど、話を聞いて自分をあまり追い込まないようにしたいと思いました。

○今まで、命のことや赤ちゃんの誕生のことについて、考えることがなかったけど、今日の授業の中で、たしかな知識が必要だと分かりました。自分のことを大切にできる人になりたいと思いました。たまに自分のことが嫌になったりすることがあるかもしれないけど、その時は自分の体に「ありがとう」と言いたいです。

○今日の話はとても面白くて、2時間がすぐに終わりました。

○なんかすごい感動しました。人間の生き方について奥深く知ることができました。前までは自分のことが嫌いだったけど、今日の「いのちのはぐくみ教室」で少しだけ「自分ってすごいんや～。」と思えることができました。